#### プレスリリース









報道関係者各位

2025年 10月23日

学校法人自治医科大学 栃木県 下野市 栃木ゴールデンブレーブス

自治医科大学『世界糖尿病デー健康フェスタ 2025』開催のお知らせ

自治医科大学(栃木県下野市)では、世界糖尿病デーに先立ち、**2025 年 11 月 12 日 (水) 10:00~15:00** に「世界糖尿病デー健康フェスタ 2025」を開催いたします。会場は **自治医科大学 地域医療情報研修センター**、参加費は無料で、事前申込は不要です。

世界糖尿病デー(11月14日)は、WHOおよび国際糖尿病連合(IDF)が制定した糖尿病啓発の国際的な記念日であり、インスリン発見者であるフレデリック・バンティング博士の誕生日に由来します。糖尿病は日本国内で約1,000万人、世界で約5億3,000万人が罹患しており、2050年には13億人に達するとの予測もあります。糖尿病の一次予防および重症化予防の推進は、わが国の保健医療政策においても喫緊の課題です。

糖尿病の発症予防や重症化抑止には食事と運動が重要ですが、たとえば糖尿病食は、実は糖尿病をお持ちの方々だけのものではなく、すべての人にとってのヘルシー・フードであるとも言え、糖尿病について知ることはすべての人の健康維持に有益です。

本学では、糖尿病および生活習慣病の予防・重症化抑止に資する知識を広く普及することを目的に、本フェスタを開催してまいりました。本年度も「食」と「運動」を中心とする生活習慣介入の重要性を啓発するとともに、来場者に最新の医療機器やヘルスケア技術を実際に体験いただけるプログラムを提供いたします。

さらに今回初めて、県内のプロスポーツチームの栃木ゴールデンブレーブス (独立リーグ・プロ野球チーム)の山下徳人監督(元・ロッテマリーンズ)によるトークイベントも開催予定です。

併せて、本学の永井良三学長が代表の戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第3期の課題「統合的ヘルスケアシステムの構築」の各プロジェクトのポスター展示も行います。さらに自治医大発ベンチャー数社にもご参画頂き、ヘルスケア・スタートアップの最前線をご覧頂く予定です。また栃木県と、2024年度より本学と包括連携協定を締結した下野市にもご後援頂くとともに、ブースにて健康増進政策をPRして頂きます。

· 日 時:2025年11月12日(水)10:00~15:00

・場 所:自治医科大学 地域医療情報研修センター

大会議室、大講堂、第1研修室

※申し込み・参加費 不要 詳細はリーフレット・別紙のとおり

# 【リンク先】

https://www.jichi.ac.jp/hospital/top/news/009447.html

## 問い合わせ先

ご取材の際には事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

#### 【本発表資料のお問い合わせ先】

自治医科大学 医学部 内科学講座 内分泌代謝学部門

教授 矢作 直也(やはぎ なおや)

TEL: 0285-58-7355, FAX: 0285-44-8143

E-mail: yahagi.naoya@jichi.ac.jp

https://www.jichi.ac.jp/endc/

## 開催内容

# ○検査・測定体験

- ・糖尿病や予備群の早期発見に役立つ HbA1c 指先検査 (アボット社・検体測定室 連携協議会提供)
- ・慢性腎臓病(CKD)早期発見に役立つ血中クレアチニン測定(ノババイオメディカル社・検体測定室連携協議会提供)
- 体組成測定
- 筋力測定
- 血圧測定
- 血管年齢測定
- ・バランス能力測定 (Statera 社提供)
- ・末梢神経伝導速度測定(DPN チェック:アークレイ社提供)
- ・唾液による口腔内健康度測定(SillHa:アークレイ社提供)
- ・皮膚老化物質測定(AGE s センサ:アークレイ社提供)
- 脳年齢測定(脳年齢測定器: 丸大食品提供)

# ○体験コーナー

- ・減塩クッキング教室(おいしい健康社提供)
- ・PHR(パーソナル・ヘルス・レコード)へのデータ連携(沢井製薬提供)
- ・VR エアロバイク体験(本学 西村智教授開発)
- ・食育 SAT システムによる食事バランスチェック(下野市提供)
- ・糖質見える化キットによる糖質量体験(江崎グリコ社提供)

## ○食品・製品展示

・高タンパク食品、低糖質食品、オメガ3脂肪酸(EPA/DHA)を含む食品、ビタミンサプリメントなどを多数紹介

# ○特別イベント

・栃木ゴールデンブレーブス 山下徳人監督によるトークイベント

## ○ポスター展示

- ・戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期の課題「統合的ヘルスケアシステムの構築」の紹介コーナー
- ・自治医科大学発ベンチャー企業の紹介コーナー
- ・ 当院看護部/臨床栄養部/薬剤部によるポスター展示

## 連携と協力

昨年は5社だった協力企業が、今年は 17社 に拡大しました(アボット、アークレイ、江崎グリコ、おいしい健康、一丸ファルコス、大塚食品、大塚製薬、サニーヘルス、サラヤ、沢井製薬、Statera、ニッスイ、日清オイリオ、ノババイオメディカル、ハウスウェルネスフーズ(株)、丸大食品、丸善、)。

さらに、栃木県や下野市の後援のもと、地域と連携した健康づくりを推進します。



